

「和歌山県発明考案表彰について」

目的

優れた発明、考案等によって科学技術の改善向上に貢献した者について、その功績をたたえ、これを表彰することにより、発明考案意識の高揚を図り県内産業の振興、県民生活の向上及び県民文化の発展に寄与する。

賞の種類

○発明賞

優秀な発明、考案又は創作により科学技術の向上に寄与し、県内産業の振興に貢献した者

- (1) 我が国の技術水準の向上に貢献することが期待され、顕著な実施効果を上げているもの又は上げることが期待されるもの
- (2) 直ちに実施化に結び付くものではないが、新しい技術の創造に寄与することが期待されるもの
- (3) 地域産業の振興、中小企業における技術の近代化等の分野において顕著な実施効果が期待されるもの

○創意工夫功労賞

優れた創意工夫によって生産技術の向上等に貢献した者

- (1) 新製品の考案又は品質の改善に寄与した者
 - (2) 生産整備（機械類、装置類等）又は治具若しくは工具の制作改良を行い、生産技術の向上に寄与した者
 - (3) 安全管理、公害対策技術等の改善について立案実施し、効果上げた者
- *原則、高校(短大、高専などを含む)卒業以下で、管理職でない者

○功労賞

発明、考案等の普及、啓発又は奨励に貢献した者

- (1) 優秀な技術の育成に貢献した者
- (2) 科学技術の普及啓発又は発明の奨励に貢献した者
- (3) 科学技術の振興施策の推進に貢献した者

募集の概要

10月7日：募集開始 …… 推薦機関*から企業に募集の案内を行い、「調査書(申請書)」を作成

1月15日：募集締切 …… 推薦機関*から「推薦書」を添えて、和歌山県に提出

2月下旬：審査会

3月下旬：受賞者決定

翌年5月～6月頃：授賞式

知事表彰

*推薦機関

各市町村、各振興局、わかやま産業振興財団、中小企業団体中央会、和歌山県発明協会、商工会、商工会議所、各組合、各協会 など

受賞者は、次年度の「文部科学大臣表彰」に推薦

夏：文部科学大臣表彰の申請（県から推薦）

文部科学省で審査

〔発明賞：1件(審査会1位の案件)
創意工夫功労賞：希望者全員〕

4月：県庁内で伝達式

受賞による
メリット

- ・ 県知事から直接表彰
- ・ 企業のイメージアップ
- ・ 従業員のモチベーション向上など